

凡例

- A 所管委員会で検討すべきもの
- B 意見として聞き置くもの（いただいたもの）
- C 回答済のもの
- ※ 執行機関において処理が必要と判断されるもの

令和3年11月4日 市民の声を聞く会 意見交換会 まとめ

番号	グループ	項目	詳細	担当課等	所管委員会	その他	※執行部回答
2	B(医療福祉)	温泉プールについて	温水プールを作る会。リハビリにも適している。子供560人大人200人計800人。どうしてもほしい。市に対する要望をしたい。介護保険にも関係する。10年先は年寄が半分しめる。介護予防にお金を使いたい。1年中運動できる施設がほしい。	生涯学習課	総務文教	B	
3	B(医療福祉)	温泉プールについて	入広瀬の施設は階段が多い。温水プールがなんでいいかという健康寿命を伸ばす。焼却場に温泉がある。熱量が余っている。あそこにプールがあれば、地域は賛成ではないと聞くが、エコプラントは悪い排出はない。あそこに作って欲しい。	生涯学習課	総務文教	B	
4	C(教育・子育て)	室内プールについて	小出のスイミングが無くなってしまったので、子どもを小千谷のスイミングに通わせている。送迎をしているが大変だ。市がバスを走らせてくれたらいいと思う。	生涯学習課	総務文教	B	
5	C(教育・子育て)	室内プールについて	近くに温水プールがあればいいと思う。できるのであれば作っていただきたい。	生涯学習課	総務文教	B	
8	B(医療福祉)	旧原小学校（の今後）について	原小学校どうなっている。 →現在は体育館だけを貸出ている。20年間、タイケン学園に管理委託して、今年が返還の年。市役所の方で地域を巻き込んで話をしてほしい。	企画政策課	総務文教	※	旧原小学校は令和5年度末までの契約のため、契約更新をするか、更新しない場合は今後の利活用方針をどのようにするか、地域の皆さんの意見も伺いながら検討していく必要があると考えております。（学校教育課）

番号	グループ	項目	詳細	担当課等	所管委員会	その他	※執行部回答
10	B(医療福祉)	憩いの家、旧子育て支援センターについて	・憩いの家、旧子育て支援センター(保育所跡地)どうなっているのか。 →子育て支援センターはアスベスト処理が必要となり、当初予算に4,500万円を補正予算にて追加し1億4,300万円で解体する計画。地域に説明するよう市に話している。憩いの家のことも含め地域住民が市の職員とともに協議してほしい。	企画政策課 子ども課 介護福祉課	総務文教	C	
11	C(教育・子育て)	コシヒカリマラソンの一般質問について	・実行委員会で議論を重ねたことがないがしろにされた質問だ。 ・実行委員会の存在と意味がなくなる。 ・実行委員会で議事録を要約(理解・解釈)した上ですべきだ。	生涯学習課	総務文教	B	
12	C(教育・子育て)	コミュニティスクールについて	学校、保護者、地域住民が一体となる具体的な取り組みや仕組み作りをすべきで何をやるのかが見えてこない。	学校教育課	総務文教	A	
13	C(教育・子育て)	コミュニティスクールについて	小出小学校では、昨年よりやっているがコミュニティ協議会の役員など限られた人しか参加していない。地域の多くの人参加しなければ意味がない。新年度からは、市内全校が対象となることから、多くの人の参加を望みたい。	学校教育課	総務文教	A	
14	C(教育・子育て)	魚沼の食文化を継承するうえで、学校給食に山菜等、魚沼産の食材を提供することについて	若い保護者に山菜料理の仕方を教えるのも地域の皆さんの力ではないか。魚沼にコシヒカリ以外に多様な食材があることを子どもたちに食育として教えてもらいたい。	学校教育	総務文教	A	

番号	グループ	項目	詳細	担当課等	所管委員会	その他	※執行部回答
15	C(教育・子育て)	登下校の安全対策について	不審者情報のメール等が配信され、敏感に反応する児童がいる	防災安全課	総務文教	※	不審者情報のメール配信は、広く市民に注意喚起する防災安全課配信のものと、学校保護者あてに配信する教育委員会（小中学校）配信のものがあります。どちらも事件・事故を未然防止するために必要な情報発信であると認識しています。児童への伝え方につきましては、保護者の方々がお子様の反応等をみながら工夫していただけたらと思います。
16	C(教育・子育て)	登下校の安全対策について	<ul style="list-style-type: none"> ・堀之内地区の国道17号線とJRの地下道は気持ち悪く、不審者がいても逃げることができない。声を上げて助けを求めるところもできない。子どもを通らせたくない。 ・内部を明るくして視認性を確保することが必要。 ・歩道橋の設置や踏切を渡れる手立てがないか？ ・防犯カメラは誰がどのように監視(管理)しているのか？ ・常時誰かが監視していなければ意味がないのではないのか。 	防災安全課	総務文教	※	<p>市内地下道の防犯カメラは、市（防災安全課）が地下道管理者の許可を得て設置しております。防犯カメラは犯罪抑止効果があり、確実に犯罪の未然防止や不審者の出没抑制につながっていると考えております。また、不審者検挙の証拠となる重要な画像データを録画しております。（録画の方法は防犯上お伝えできません。）</p> <p>常時監視については、人件費等の問題もあり、現実的に困難でありますのでご理解いただきますようお願いいたします。</p> <p>内部照明については、現地を確認し、地下道管理者と協議してまいります。</p> <p>なお、歩道橋等の地下道に代わる施設整備につきましては、現在の地下道の改築の必要性と併せて防犯面も含めた様々な観点から関係者等と協議してまいります。</p>
17	C(教育・子育て)	ICT(タブレット・パソコン)の利用について	学校から支給された機器の使用経費は低所得世帯には負担が大きい。	学校教育課	総務文教	※	<p>本市が令和2年7月に実施した調査では、小学生91%、中学生93%の家庭にインターネット環境があるとの結果でした。</p> <p>このうちスマホでのみ接続している家庭は小学生4%、中学生3%であり、これらを差し引いた約9割の家庭で通信料を気にせず定額でネットに接続できる環境があるという状況でした。</p>
18	C(教育・子育て)	ICT(タブレット・パソコン)の利用について	スマホを使っている家庭は多いが、自宅にWi-Fi環境が無い家庭も多い。新たに月3,000円とか4,000円の通信費を負担するのは大変だ。	学校教育課	総務文教	※	<p>既にネット回線が導入済みの家庭との費用負担の公平性の確保や、学習目的以外にもゲームやSNSなど多目的に使える汎用性を考慮し、家庭のインターネット通信料を公費で全額負担することは適切ではないと考えておりますが、低所得世帯等への支援として、各学校の持ち帰り学習の実施状況を見ながら、就学援助費による助成を検討します。</p>

番号	グループ	項目	詳細	担当課等	所管委員会	その他	※執行部回答
19	C(教育・子育て)	教育費用の補助について	・現在英語検定の初回だけ1/2の補助をしているが、検定に失敗した生徒の事を思えば2回、3回と助成すべきではないか。 ・他にも検定があるがどうか。市はもっと教育支援をしてもらいたい。	学校教育課	総務文教	※	本事業は、グローバル人材育成事業の一環で、外国語教育や国際交流を通じグローバルな視点や経験をもって地域の活性化に貢献する人材の育成を目指し、英語力及び学習意欲の向上を図ることを目的として実施しており、資格取得を目的としたものではないため、他の資格試験や検定への補助は考えておりません。 また、補助の回数につきましては、不合格だった子の再チャレンジ、合格した子のステップアップを支援するため、毎年度2回まで補助しております。
20	C(教育・子育て)	犯罪・防犯対策について	木村信男さんはYouTubeやFacebook(犯罪を見えるか)で犯罪に強いまちづくり等の映像配信している。防犯対策の参考にしてはどうか。これを見て、保護者も勉強してみてもどうか。	防災安全課	総務文教	B	
21	D(地域づくり・まちづくり)	地域づくりの原点を！	地域(集落)を元気にする活動・伝統行事の重要性	地域創生課	総務文教	※	地域の中で受け継がれてきた伝統芸能や技術を次の世代に伝えることは、伝承だけにとどまらず、世代間交流や地域の絆を深め、地域コミュニティの活性化につながることから、地域の実情に合った活動への支援などが必要と考えております。
22	D(地域づくり・まちづくり)	地域づくりの原点を！	高齢者の力(生活の知恵・生業等)を発揮する場づくり ・高齢者は地域の大事な人材 ・高齢者が地域の伝統文化や生活の知恵の継承 ・地域の若者と共に地域づくり	地域創生課	総務文教	※	高齢者は「豊富な知識と経験を有する重要な人材」であり、高齢者が地域で力を発揮し活躍することは、生きがいの創出につながるだけでなく、地域が抱える様々な課題の解決や地域社会の形成にもつながります。高齢者と若者等がともに力を発揮できる仕組みづくりに取り組んでいきたいと思っております。
23	D(地域づくり・まちづくり)	地域づくりの原点を！	地域内での世代間交流の必要性	地域創生課	総務文教	B	
24	D(地域づくり・まちづくり)	安心・安全な地域づくり	過去の災害に学び、安心安全な防災の体制づくり ・地域の避難経路の確認や防災公園等の設置 ・要支援者の確認と地域の防災体制づくり	防災安全課	総務文教	※	異常気象により大雨災害等が度々発生しており、自主防災組織の防災活動の重要性が増していることから、自主防災組織を対象とした補助事業を創設して、地区防災マップ、地区避難計画の作成を呼びかけております。この地区避難計画の作成のなかで、要支援者の確認と具体的な支援方法の検討も進めていただけるよう支援してまいります。 また、地域における公園等を一時避難場所として使用するため、地域要望等を踏まえながら必要に応じてかまどベンチなどの防災機能について整備を進めてまいります。

番号	グループ	項目	詳細	担当課等	所管委員会	その他	※執行部回答
25	D(地域づくり・まちづくり)	まちづくりの仕組みづくり	合併時108人委員会のまちづくりはどうか。今までの取組の総括と人口減少問題を踏まえたこれからのまちづくりの在り方の検討 ・議員も交えたまちづくりの仕組みの検討 ・若者を交えた検討会	企画政策課 地域創生課	総務文教	B	
26	D(地域づくり・まちづくり)	人口減少問題・少子高齢化問題に本気で!	今までの取組を評価し、どのような取り組みが必要か検討	企画政策課 地域創生課	総務文教	B	
27	D(地域づくり・まちづくり)	人口減少問題・少子高齢化問題に本気で!	人口減少・少子高齢化に伴う問題点の明確化	企画政策課 地域創生課	総務文教	B	
28	D(地域づくり・まちづくり)	人口減少問題・少子高齢化問題に本気で!	市民、議員を巻き込み具体策を検討するプロジェクトの立ち上げ	企画政策課 地域創生課	総務文教	B	
29	D(地域づくり・まちづくり)	人口減少問題・少子高齢化問題に本気で!	集落の存続問題	地域創生課	総務文教	B	
30	D(地域づくり・まちづくり)	旧町村時代の殻から脱却	魚沼を一つに、各名称から変革を ・小出警察署→魚沼警察署 ・小出郷体育館→魚沼小出郷体育館(魚沼第一体育館) ・小出郷文化会館→魚沼文化会館 ・堀之内体育館→魚沼堀之内体育館(第2体育館) ・広神球場→魚沼広神球場	企画政策課	総務文教	A	

番号	グループ	項目	詳細	担当課等	所管委員会	その他	※執行部回答
31	D (地域づくり・まちづくり)	今ある制度の有効活用	コミュニティ協議会の在り方 ・新たな地域への設置	地域創生課	総務文教	A	
32	D (地域づくり・まちづくり)	今ある制度の有効活用	地域おこし協力隊の誘致	地域創生課	総務文教	A	
33	D (地域づくり・まちづくり)	その他	様々な課題が山積している。各地域の実態や取り組み内容も様々である。	地域創生課	総務文教	B	
34	D (地域づくり・まちづくり)	その他	課題を一気に解決することは難しい。取り組み状況、課題内容などを吟味しながら優先順位を設けて取り組むことが大切である。	企画政策課	総務文教	B	
35	D (地域づくり・まちづくり)	その他	行政任せではなく、地域と行政が協同で解決に向けた取り組みが大切である。	企画政策課	総務文教	B	
9	B (医療福祉)	市民への周知について	・医療系の人集めについて、小出高校は医療系のクラスがあるが、どう集めているか。 →看護師医師は奨学金がある。介護士は県の奨学金はある。いろんな制度はある。堀之内だけの問題ではない。伝えられていないのではないか。 ・(前段の話も含め) 拾い上げた意見を吸い上げていない。どの場で議論しようが本質の議論でない。(結果として) その地域がやろうとする気が起きない。	健康増進課	産業厚生	C	
36	A (経済)	コロナ関連課題について	来年度のコロナ支援はあるのか？	商工課 観光課	産業厚生	全協	

番号	グループ	項目	詳細	担当課等	所管委員会	その他	※執行部回答
37	A(経済)	コロナ関連課題について	申請方法・周知については漏れのないよう徹底して欲しい(時間のゆとりを持って)	商工課	産業厚生	全協	
38	A(経済)	工業系予算について	商工費における工業系の予算増について	商工課	産業厚生	B	
39	A(経済)	経済維持発展について	人口減を踏まえた、経済維持発展に必要なことは?	商工課	産業厚生	※	人口減少下において地域経済を維持、活性化していくためには、DX(デジタルトランスフォーメーション)化の推進等による業務の効率化や生産性の向上を図ることが必要と考えております。
40	A(経済)	経済維持発展について	PDCAサイクルを回しているか。	商工課	産業厚生	※	現在取り組んでいる事務事業及び施策については、PDCAサイクルにより事業実績、成果等を評価、検証し、事業等の改善を行うとともに、今後の事業の取組の方向性を決めるなどよりよい事業になるよう取り組んでいます。
41	A(経済)	産業振興について	農福連携を検証してもらいたい。	農政課 福祉支援課	産業厚生	A	
42	A(経済)	産業振興について	働き手の確保を進めて欲しい。	商工課	産業厚生	A	
43	A(経済)	悪臭問題について	公害と捉えず、畜産振興の側面から考え発展的に捉えるべきでは。	農政課	産業厚生	A	
44	A(経済)	人材確保について	企業の求める人材と、働く場を求める人とのギャップがある。	商工課	産業厚生	A	
1	A(経済)	人材確保について	外部人材も大事だが、地元中学生に向けた起業の勉強を行わないか。	商工課	産業厚生	A	
7	B(医療福祉)	特別養護老人ホームについて	健康寿命重要だ。専門職集まらないからとかではなく、ネガティブに考えないで取り組む。市長は選挙戦で根小屋で約束したのだから堀之内病院のところの50床は必ず実現すべき。普通の人が入り出できるような、地域の同世代の集まれるようなコミュニティのようなものを堀之内で。医療関係ではなく、地元の人も合わせて、みんなの家みたいところがあるとよい。私達も健康であれば集まりに行く。	介護福祉課	産業厚生	B	

番号	グループ	項目	詳細	担当課等	所管委員会	その他	※執行部回答
45	B(医療福祉)	堀之内病院療養病棟について	介護、50億、デイサービスは希望すれば大丈夫だが。特養は3つくらいしかない。堀之内病院の跡地どうなったのか。なんとか進めてほしい。	介護福祉課	産業厚生	A	
46	B(医療福祉)	堀之内病院療養病棟について	病院、調査費をつけてほしい。	介護福祉課	産業厚生	A	
47	B(医療福祉)	特別養護老人ホームについて	特別養護老人ホームについて、入所したいが、500の待機者がある。原小学校について、将来的には、どう使用されるのか。老人福祉法にそって改修できないか。部分的には使えるところもあると思う。	介護福祉課	産業厚生	A	
48	B(医療福祉)	特別養護老人ホームについて	健康寿命も大切だが、いずれは特養に入る身。50床ほしい。問題は人、専門職を徹底的に人探ししてほしい。群馬でなく近くにいたい。待遇ばかりでなく、いろいろな方策を考えてほしい。	介護福祉課	産業厚生	A	
49	B(医療福祉)	特別養護老人ホームについて	特養について、母親97才、見附の施設に入っている。魚沼には空きがなく群馬ならある。小学校があったぶんだけ特養があるべきではないか。建物がなければならぬ。	介護福祉課	産業厚生	A	
50	B(医療福祉)	堀之内市民センターについて	堀之内市民センターに行ったら小出の本庁に行ってくれといわれた。足がないのに、何か方法はないのか。	市民課	産業厚生	※	条件によりますが、出前行政サービス(別紙参照)をご利用いただけます。 制度が浸透していないということであれば、引き続き広報に努めてまいります。 なお、各サービスコーナーでは、提出するだけの書類をお預かりすることは可能です。内容の精査等はできませんので、後日、本課から連絡が行き、再度本庁へ出向いていただく場合もあります。添付書類の不備があった場合も同様です。

番号	グループ	項目	詳細	担当課等	所管委員会	その他	※執行部回答
6	B(医療福祉)	公共交通協議会の意見の吸い上げについて	公共交通乗り合いについて、協議会があるが、各地域の区長会の代表として出ているが、1回も区長集めた会議をしていない。つまり集約した意見を出す方法がない。代表で出ている私の意見のみ。いろいろなルートや地域性の考え方があがるが、地区の自治会長の意見を集約できるように。市役所にも言ってきた。私だけが勉強して、話をして、皆さんに知らしめる方法がない。伝える方法がない。皆で協力がないとできない。市が、審議会の委員が代表として意見集約できるような仕組みを考えて欲しい。	生活環境課	産業厚生	A	
51	B(医療福祉)	乗り合いタクシーについて	理解する人が少ない。説明する人も少ない。要望はどこに伝えればいいのか？町内会長などだが、地域に上げてくれれば、吸い上げる会議を作る必要がある。	生活環境課	産業厚生	A	
52	B(医療福祉)	乗り合いタクシーについて	小出は循環タクシーだが 根小屋は要望書出している。1便増やした。実際、利用客は少ない。実証試験をしたが、根小屋新道島利用者ゼロ、PR何回かしたが免許証返納について、タクシー券をもっと倍くらいほしい。そのときに公共交通などのPRをできる。また、タクシー券を年間いくらかあげてはどうか。片道分だけでもいいのではないか。	生活環境課	産業厚生	A	
53	C(教育・子育て)	歩道除雪について	根小屋地区の県道と根小屋橋歩道の除雪の時間帯が児童の通学時間と合わない。子どもは歩道を通れず車道を歩いている。危険であり改善を求めたい。	建設課	産業厚生	A	
54	C(教育・子育て)	歩道除雪について	登下校時と合わない(遅い・早い)	建設課	産業厚生	A	

番号	グループ	項目	詳細	担当課等	所管委員会	その他	※執行部回答
55	C(教育・子育て)	歩道除雪について	学校行事が有るときは連絡調整して時間変更ができないか。	建設課	産業厚生	A	
56	C(教育・子育て)	通学路について	<ul style="list-style-type: none"> ・堀之内山の手地区（中村バルブから家畜保健所）の道路（通学路）が狭く、交通量も多い。また、PTA設置の看板（通学路等）が道幅を狭くし、邪魔で視界が悪い。道路改良して道幅を広げることはいか。 ・付近の工場や関下住宅の人の通勤にも支障が出る。車を通すなと言われても困る。 ・通学時間帯に車両通行を禁止することはできないか。 	建設課	産業厚生	B	